

緊急赤潮情報R5-3

令和5年7月21日

大分県農林水産研究指導センター
水産研究部北部水産グループ

大分市住吉泊地で有害赤潮プランクトンのシャットネラ属が注意密度を超えて確認されました。

発生場所 大分市住吉泊地(大分県漁業協同組合大分支店前)
プランクトン種類 シャットネラ属 20細胞/mL (表層)



(シャットネラ属の注意点)

- 警戒密度:100cells/mL 注意密度:10cells/mL
- シャットネラ属は魚介類に斃死を引き起こす有害な赤潮プランクトンです。
- 海面が着色する前の低密度(100細胞/mL)で斃死させます。
- 特に、漁港内では高密度になる恐れがあります。漁港内での蓄養等は避けて、活け〆出荷等の対策を講じて下さい。
- 赤潮の発生や漁模様の変化などが確認された場合は、北部水産グループ、最寄りの県振興局水産班までご連絡下さい。

表1 赤潮プランクトン検鏡結果

採水月日	調査場所	調査時間	採水層(m)	水温(°C)	シャットネラ属(細胞/ml)
7月20日	① 亀川	17:17	0	26.8	9
			2	24.6	0
	② 浜脇	17:42	0	29.9	8
			2	24.8	1
	③ 住吉泊地	18:16	0	28.9	20
			2	24.7	0